

各位

2025 年 4 月 3 日

株式会社エルテス

(証券コード：3967)

【JAPANDX】熊本県玉名郡長洲町・和水町にて 住民総合ポータルアプリの提供と公式サイトリニューアルを実施

「安全なデジタル社会をつくり、日本を前進させ続ける。」をミッションと掲げる、株式会社エルテス（本社：東京都千代田区、代表取締役：菅原貴弘、証券コード：3967、以下「エルテス」）を中心としたエルテスグループの一員である株式会社 JAPANDX（本社：東京都品川区、代表取締役：三川剛、以下「JAPANDX」）は、2025 年 2 月 3 日に熊本県長洲(ながす)町（以下「長洲町」）に住民総合ポータルアプリ「ながすアプリ」の提供および自治体公式サイトリニューアルを、また 2025 年 3 月 3 日に熊本県和水(なごみ)町（以下「和水町」）に住民総合ポータルアプリ「なごみアプリ」の提供および自治体公式サイトリニューアルを、それぞれ開始いたしました。



■背景

エルテスグループでは熊本県玉名郡において、2023 年 1 月に長洲町、2023 年 10 月に和水町、また 2023 年 12 月に南関町の 3 自治体と「自治体 DX 推進に関する包括連携協定」を締結しております。

熊本県では半導体製造の工場建設が進み、地域経済の活性化などにおいても大変注目されており、また 2022 年に県内の DX 化を推進する「くまもと DX 推進コンソーシアム^{※1}」が設立され、県をあげてデジタル化が推進されております。

今後 JAPANDX では、玉名郡広域での自治体 DX 取り組みの可能性を模索し、全国に先駆けた取り組みにも挑戦していきたいと考えております。

■住民総合ポータルアプリについて

「ながすアプリ」および「なごみアプリ」は、JAPANDX の「DX-Pand（デクスパンド）^{※2}」の機能をベースとして、長洲町と和水町の町からのお知らせや行政手続きを集約、また行政サービスとして提供するアプリや情報を一元化した「住民総合ポータルアプリ」です。

このアプリの特長として、ログインで様々なサービスを利用できるため住民の利便性が格段に向上します。加えて情報発信の統合などの管理機能面により、地方自治体職員の業務負担削減に寄与します。



「ながすアプリ」画面より抜粋



「なごみアプリ」画面より抜粋

またこの 2 つのアプリは、2024 年 6 月にデジタル庁よりリリースされた、マイナンバーカードを使った認証・署名アプリである「デジタル認証アプリ※³」を活用しています。この機能によりマイナンバーカードでの本人確認・認証を、安全・確実に実現が可能となり、マイナンバーカード普及率向上を掲げる JAPANDX は今後もあらゆる自治体へ提案します。

デジタル認証アプリ



(デジタル庁サイトより転載)

■「ながすアプリ」・「なごみアプリ」の主な機能

※それぞれで個別に実装している機能を併記して紹介しています。

- ・デジタルチケット申請機能：アプリから施設利用者証等の申請、及び発行された申請結果の受け取り、確認ができます。
- ・ごみ収集カレンダーおよび分類種別判別機能：ごみ収集カレンダーの表示や収集日の通知ができる他、ごみの画像を撮影しアップロードすることで、自動で分類種別の判別ができます。
- ・オンライン施設予約機能：町営施設などの利用申請ができ、申請結果の受け取り、確認まで完結できます。
- ・チャットボット：町役場への問い合わせや、『アプリ』の使い方などの問い合わせができます。
- ・道路異常通報機能：道路の老朽化などによる損傷や破損等の道路異常について、画像と位置情報をアプリから簡単に通報することができます。

<アプリダウンロード>

「ながすアプリ」

App Store : <https://apps.apple.com/jp/app/id6740838308>

Google Play :

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.japandx.nagasu.portal>

「なごみアプリ」

App Store : <https://apps.apple.com/jp/app/id6742099927>

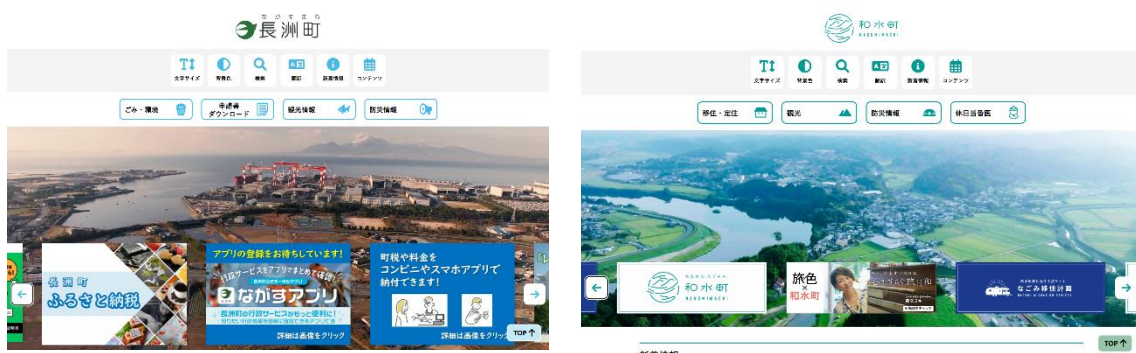
Google Play :

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.japandx.nagomi.portal>

■長洲町・和水町の公式サイトリニューアルについて

両町の旧公式サイトの記事や情報を、JAPANDX で独自開発した Web CMS（コンテンツマネジメントシステム）※4 を備えた公式サイトへとリニューアルしました。

両町の公式サイトはそれぞれのアプリとも連携し、ホームページの記事新着情報を PUSH 通知でシームレスに通知できるようにするなど、効率的な運用が可能となっています。また CMS はノーコード・ローコードで容易に編集可能であり、更新を担当する地方自治体職員の業務負担軽減を実現します。



長洲町公式サイト : <https://www.town.nagasu.lg.jp/> 和水町公式サイト <https://www.town.nagomi.lg.jp/>

■公式サイトリニューアルの主な特長

- ・TOP ページから 4 クリック以内に詳細記事を確認できるサイト構成となっており、情報に速やかに到達可能
- ・コンテンツリンクにユニバーサルデザインを採用、利用者の視覚的かつ直感的な操作を実現
- ・「DX-Pand」の標準機能として CMS を実装しており、自治体の管理者は同一の CMS 上でサイトとアプリの更新や修正の管理ができるほか、PUSH 通知での新着通知などの配信まで一気通貫で実施が可能
- ・情報の更新について X、Facebook、LINE と連動、並行して新着通知を実行

■JAPANDX の今後の展望

現在、多数の自治体で JAPANDX が提供する「住民総合ポータルアプリ『DX-Pand』」が採用されており、また今後デジタル庁が公開しているモデル仕様書（住民等向けポータル）※5 に基づき、行政サービスのデジタル化推進にむけた横展開や、継続したバージョンアップを進めてまいります。

また、JAPANDX とエルテスグループは現在、全国 12 自治体との包括連携協定を締結し、あらゆる社会変化に直面する自治体の抱える課題解決を目的とした DX を推進、安全なデジタル社会の実現によって日本の前進を目指してまいります。

<参考情報>

※1：「くまもと DX 推進コンソーシアム」については[こちら](#)

※2：「DX-Pand（デクスパンド）」については[こちら](#)

※3：「デジタル認証アプリ」については[こちら](#)

※4：「Web CMS」については[こちら](#)

※5：デジタル庁「モデル仕様書」とは、サービス分野・種別毎に仕様書上の要件や機能についてひな形として整理し、自治体担当者の調達作業負担軽減及びデジタルサービスの地域間格差の解消、サービスレベル全体の底上げを目的としたツール。

<今後の見通し>

本取り組みが業績に与える影響は軽微であります。来期以降の見通しについて大きく影響を与える場合は、速やかに開示してまいります。



[エルテスグループ関連サイト]

デジタルリスク対策サービス一覧	: https://eltes-solution.jp/
採用情報	: https://eltes.co.jp/recruit
公式オウンドメディア「エルテスの道」	: https://eltes.co.jp/ownedmedia/
公式 X（旧 Twitter）	: https://x.com/eltes_irpr

お問い合わせ先

エルテス PR 事務局：奥村、島津
Tel：03-6550-9280 E-mail: pr@eltes.co.jp